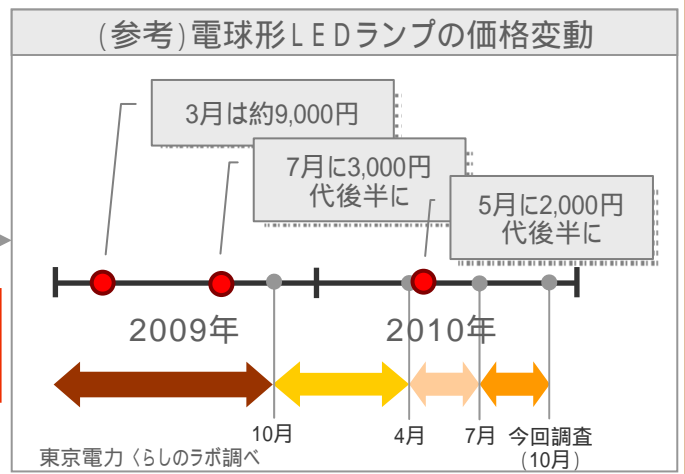
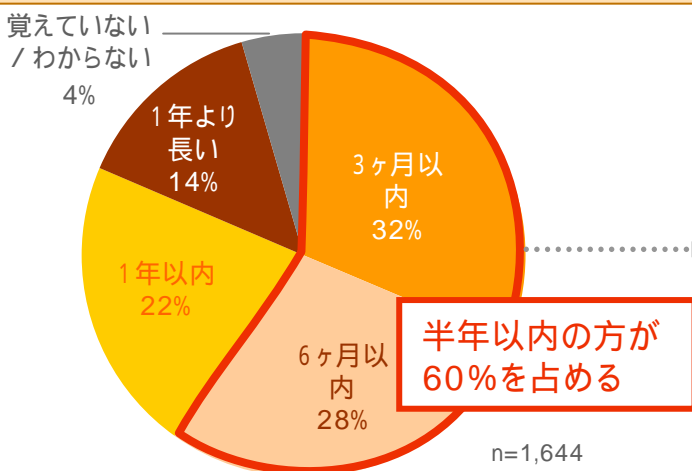


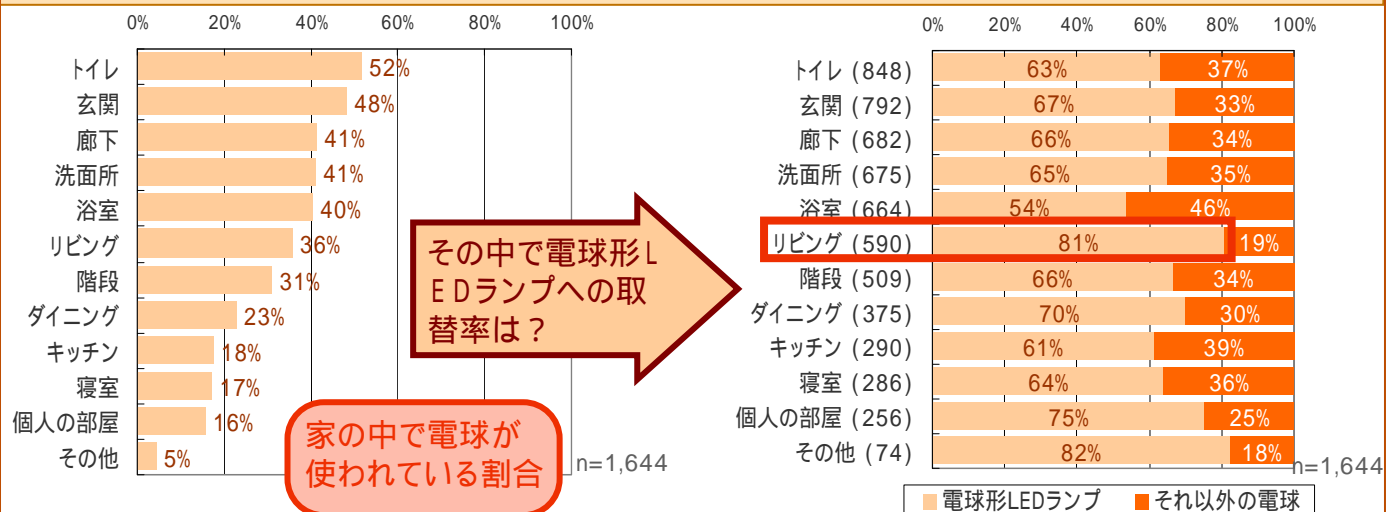
< 参考 > 電球形LEDランプ購入者の6割は今年4月以降に購入。 < 参考 >  
 ダウンライトを中心に家の中で幅広く取り替えられている。

- 電球形LEDランプ購入者の60%は、今年4月以降に購入。5月に価格が2,000円代後半に値下がりした影響も考えられる。
- 取り替え個数をもっとも多かったのは、リビング(19%)。次いで、廊下(13%)、玄関(11%)、トイレ(10%)の順。照明器具は場所によらずダウンライトが多く、リビングではシャンデリアも多くみられた。
- これから購入する方には、直下を明るくしたいのか、部屋全体を明るくしたいのかを考えた上で、電球形LEDランプの省エネ(長時間使用)・長寿命(取り替え回数減少)という特長を活かした場所・器具から使用してみることをオススメ。

(1)電球形LEDランプの購入時期

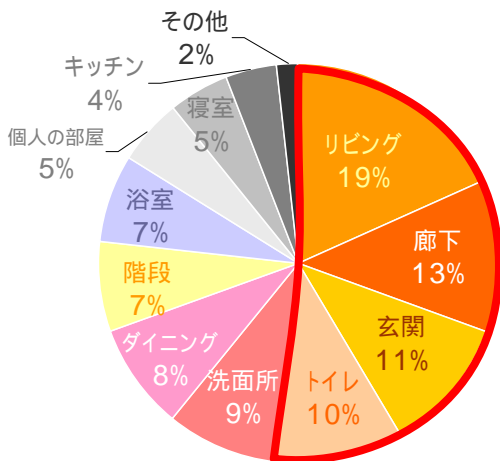


(2)家の中で電球(白熱電球、電球形蛍光灯、電球形LEDランプのいずれか)が使われている場所(MA)



トイレ、玄関および廊下の順に多く、電球が使われている割合は約50%。  
 どの場所も比較的まんべんなく取り替えられているが、最も取り替え率(1)が高いのは、「リビング」(2)。  
 リビングは長時間使用するため、長寿命の電球形LEDランプが優先的に選ばれていると考えられる。  
 1 取替個数は問わない 2 「その他」を除く

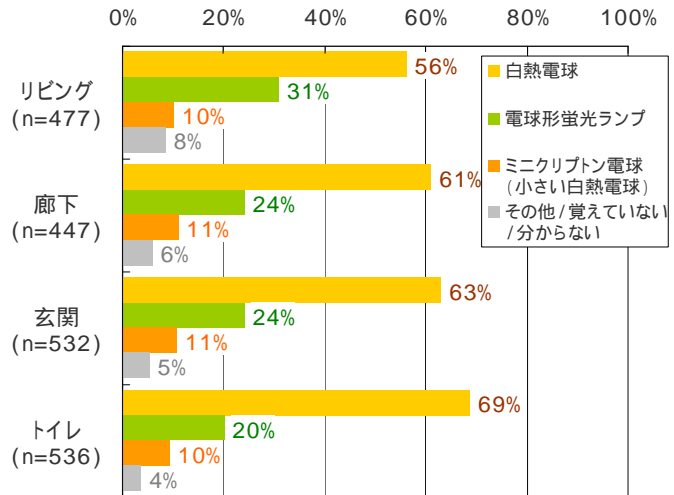
(3) 電球形LEDランプへの取り替え総個数の順位



[各場所の取り替え個数別のn数] × [取り替え個数]で算出。5個以上は5個として算出した

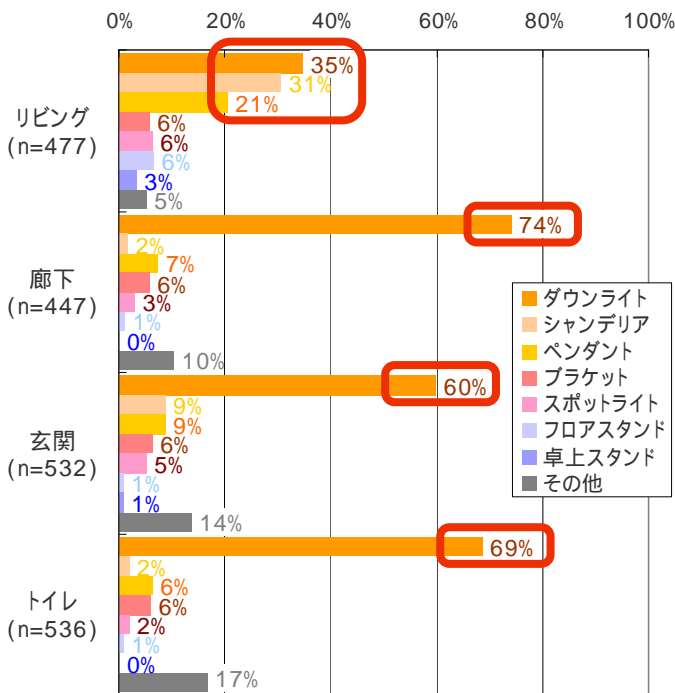
「リビング」・「廊下」・「玄関」・「トイレ」の4つの場所で約半分を占める。

(4) 電球形LEDランプに取り替える前の電球 (MA)



- 白熱電球からの取り替えが最も多い(約6割)。
- リビングでは、電球形蛍光ランプからの取り替えが比較的多い。長時間の点灯を踏まえた選択に、省エネ意識の高さがうかがえる。

(5) 電球形LEDランプに取り替えた照明器具 (MA)



- 部屋の種類を問わず「ダウンライト」で、電球形LEDランプへの取り替えが多い。
- リビングでは、「ダウンライト」のほか、「シャンデリア」「ペンダント」での利用も多い。

もともとその場所に取り付けられている器具自体が多いということも考えられるが、廊下・玄関・トイレでは、ダウンライトが中心に取り替えられており、リビングでは、ダウンライト以外にもシャンデリア・ペンダントなどが取り替えられている。

➡ これから購入する方には、直下を明るくしたいのか、部屋全体を明るくしたいのかを考えた上で、電球形LEDランプの省エネ(長時間使用)・長寿命(取り替え回数減少)という特長を活かした、このような場所・器具から使用してみることをオススメ。